

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 9 月 19 日 (2013.9.19)

【公表番号】特表 2013-502875 (P2013-502875A)
 【公表日】平成 25 年 1 月 24 日 (2013.1.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-004
 【出願番号】特願 2012-526752 (P2012-526752)
 【国際特許分類】

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 T

H 0 2 J 17/00 B

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 6 日 (2013.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線配電システムであって、
 電力供給部と、

前記電力供給部に結合され、1 以上の遠隔装置に対して無線で電力を供給するように個々が構成された、複数の遠隔無線電力供給部と、

前記複数の遠隔無線電力供給部の 1 つから無線で電力を受け取るよう構成され、前記遠隔無線電力供給部の 1 以上から電力を受け取る遠隔装置のリストを無線で受け取り、該遠隔装置のための制御コマンドを受け取るように構成されたコントローラ装置と、
 を備え、前記コントローラ装置が、前記制御コマンドを利用して前記1 以上の遠隔装置を制御する、

ことを特徴とする無線配電システム。

【請求項 2】

外部の位置から前記制御コマンドを受け取る外部遠隔装置を更に備えたことを特徴とする、請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 3】

前記遠隔装置の少なくとも 1 つが、他の遠隔装置の一部のリスト及び該他の遠隔装置の一部のための制御コマンドを無線で受け取るように構成される、
 ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 4】

前記コントローラ装置が前記電力供給部及び前記遠隔無線電力供給部の外部に配置されており、更に該コントローラ装置が、該外部の位置から、前記遠隔装置のための制御コマンドを供給するよう構成される、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 5】

前記電力供給部及び前記遠隔無線電力供給部の外部に配置された外部コントローラ装置を更に備え、該外部コントローラ装置が前記制御コマンドを利用して前記遠隔装置のうち

少なくとも 1 つを制御する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 6】

前記配電システムが、50 ボルト未満の直流（「VDC」）である、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 7】

前記コントローラ装置が、
前記電力供給部又は前記複数の遠隔無線電力供給部のうちの 1 つに結合して、ここから無線で電力を受け取る受電器と、
前記コントローラ装置が前記無線充電配電システムに結合したときに通知を受け取るように構成されるとともに、アクセス制限が満たされたときに、前記無線充電配電システム内の遠隔装置を制御するように構成されたソフトウェアインターフェイスと、
前記コントローラ装置が制御のために利用でき、前記コントローラ装置を使用して調整できる機能を含むディスプレイと、
を備えることを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 8】

前記ソフトウェアインターフェイスが、制御コマンドを記憶するメモリに結合される、
ことを特徴とする請求項 7 に記載の無線配電システム。

【請求項 9】

前記複数の遠隔無線電力供給部の各々が特定の場所に関連し、前記遠隔装置のリストが、無線で電力を供給する前記複数の遠隔電力供給部の前記 1 つに関連するそれら装置に限定される、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 10】

前記遠隔装置の各々が場所に関連し、前記コントローラ装置が前記関連する場所に存在する場合にのみ、前記遠隔装置の各々がリスト内に提供される、
ことを特徴とする請求項 9 に記載の無線配電システム。

【請求項 11】

前記無線配電システムにネットワークを介して結合され、前記システム内の利用可能な遠隔装置のリスト及びこれらの遠隔装置のための制御コマンドを無線で受け取るように構成された別のコントローラ装置をさらに備え、該別のコントローラ装置が、前記制御コマンドを利用して前記遠隔装置の少なくとも 1 つを制御する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 12】

前記コントローラ装置が、前記電力供給部の電圧特性又は電流特性を制御する、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の無線配電システム。

【請求項 13】

プログラムされたプロセッサにより実行可能な、無線配電網に接続して該無線配電網内の制御を確立するための命令を表すデータを内部に記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、該記憶媒体が、
前記無線配電網を識別し、
前記無線配電網に結合された他の装置の通知を無線電力接続の一部として受け取り、
前記他の装置の各々に対する、前記他の装置の制御できる機能を含むアクセス制御を確立し、
前記アクセス制御に応じて前記他の装置を制御する、
ための命令を含む、
ことを特徴とするコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 14】

前記他の装置の通知を記憶することと、
前記他の装置を制御するためのコマンドを無線電力接続の一部として受け取ることと

をさらに含む、
ことを特徴とする請求項 13 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 15】

前記他の装置が前記無線配電網の外部に位置する、
ことを特徴とする請求項 13 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 16】

前記アクセス制御が、前記無線配電網に対する負荷情報を含む、
ことを特徴とする請求項 15 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 17】

異なる無線配電網内の装置の制御を確立する方法であって、
コントローラ装置の近くにある無線配電網の通知を前記コントローラ装置において受け取るステップと、

前記通知された無線配電網内の利用可能な電力供給部及び他の装置のリストを自動的に受け取るステップと、

前記利用可能な電力供給部の少なくともいくつか、及び前記他の装置の少なくともいくつかのためのコマンドにアクセスするステップと、

アクセスが許可された場合、該許可されたアクセスに基づいて、前記利用可能な電力供給部又は前記他の装置の少なくともいくつかを前記コントローラ装置で制御するステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 18】

前記コマンドが、前記コントローラ装置において前記無線電力接続の一部として受け取られる、

ことを特徴とする請求項 17 に記載の方法。

【請求項 19】

装置が別の無線配電網の近くに存在する場合、前記装置の近くにある前記別の無線配電網の通知を前記装置において受け取るステップをさらに含む、

ことを特徴とする請求項 17 に記載の方法。

【請求項 20】

前記利用可能な電力供給部の前記少なくともいくつかを制御する前記ステップが、前記利用可能な電力供給部の前記少なくともいくつかの電圧特性又は電流特性を調整するステップを含む、

ことを特徴とする請求項 17 に記載の方法。

【請求項 21】

無線配電網を介して制御を可能にする方法であって、

1 又はそれ以上の電力供給部を通じて装置に無線で電力を供給するように構成された前記無線配電網に結合されている、該装置を識別するステップと、

前記結合されている装置のためのアクセス制御制限を判断するステップと、

接続された装置のリスト及び一部の装置のコマンドコードを、アクセス制御制限によって他の装置の制御を許可された装置に提供するステップと、

前記他の装置を制御するために、前記コマンドコードをそれら装置から受け取るステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 22】

前記識別するステップが、前記接続された装置の各々の識別符号を含む、

ことを特徴とする請求項 21 に記載の方法。

【請求項 23】

前記接続された装置の各々の前記識別符号が、各装置のシリアル番号を含む、

ことを特徴とする請求項 22 に記載の方法。